

---

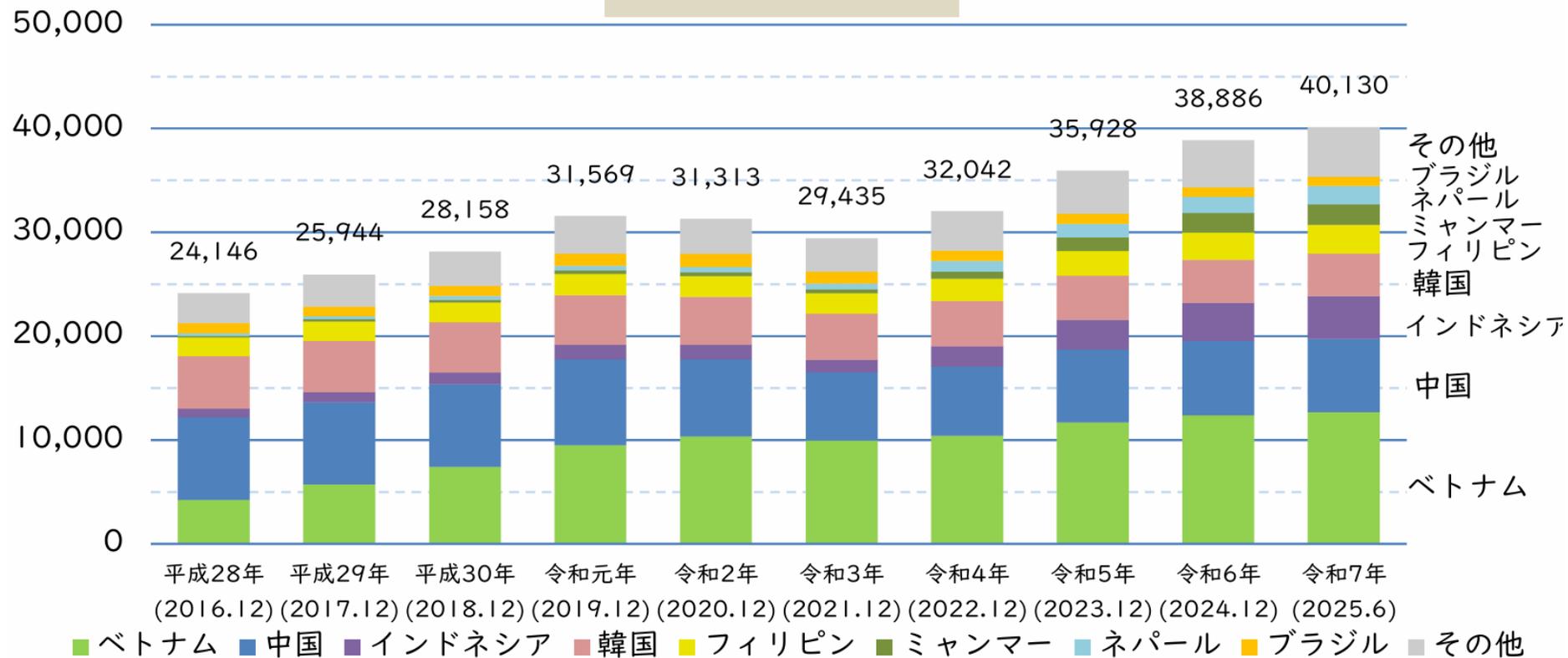
---

2

在住外国人生活状況調査の結果及び  
岡山県外国人材等支援推進計画（素案）について

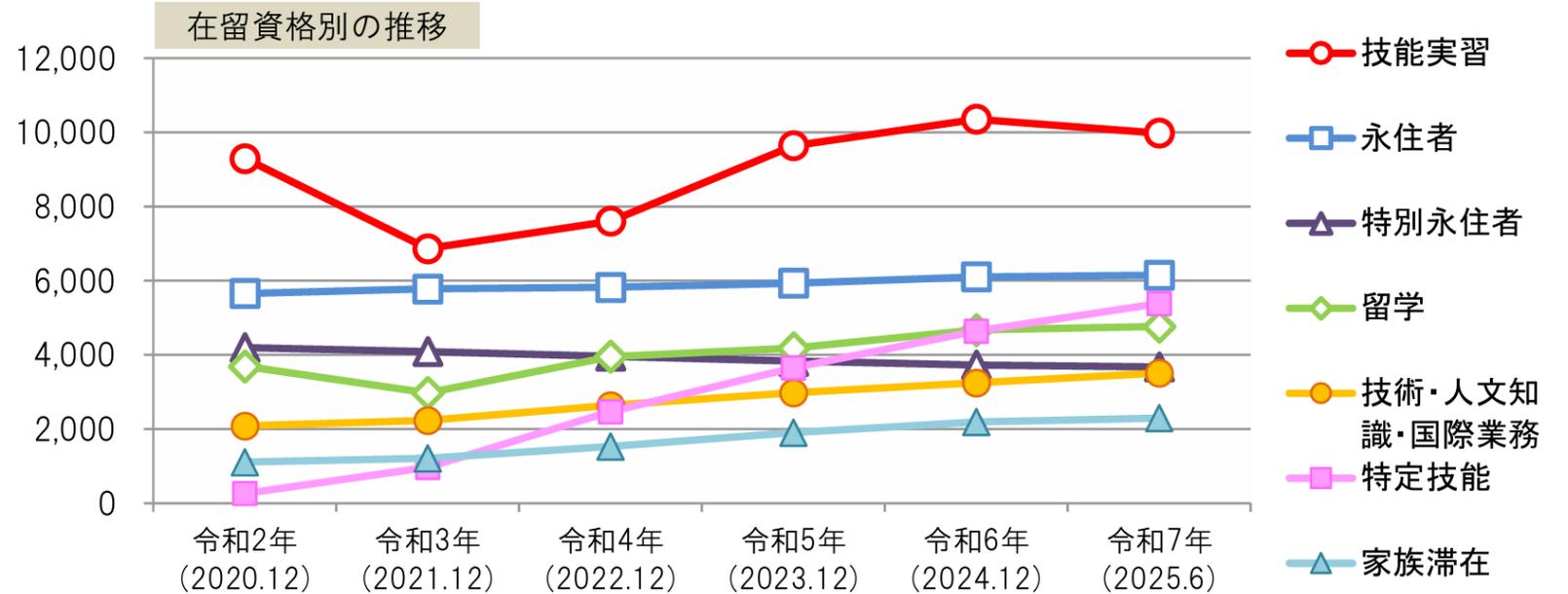
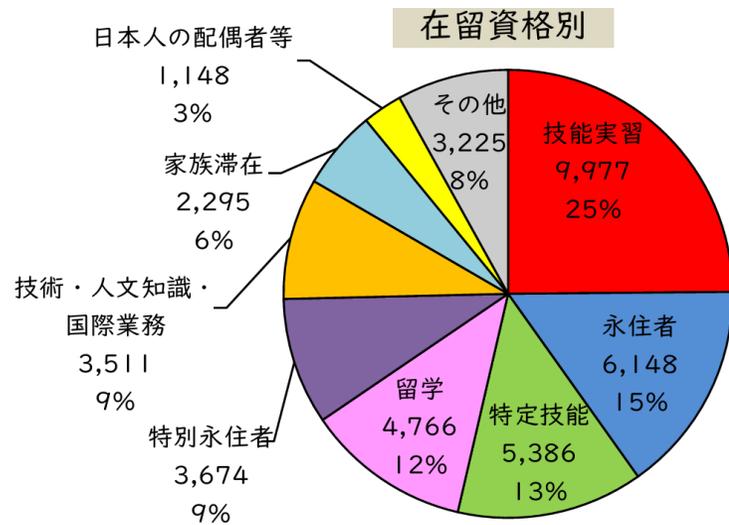
# 県内の在留外国人の状況①

在留外国人数の推移

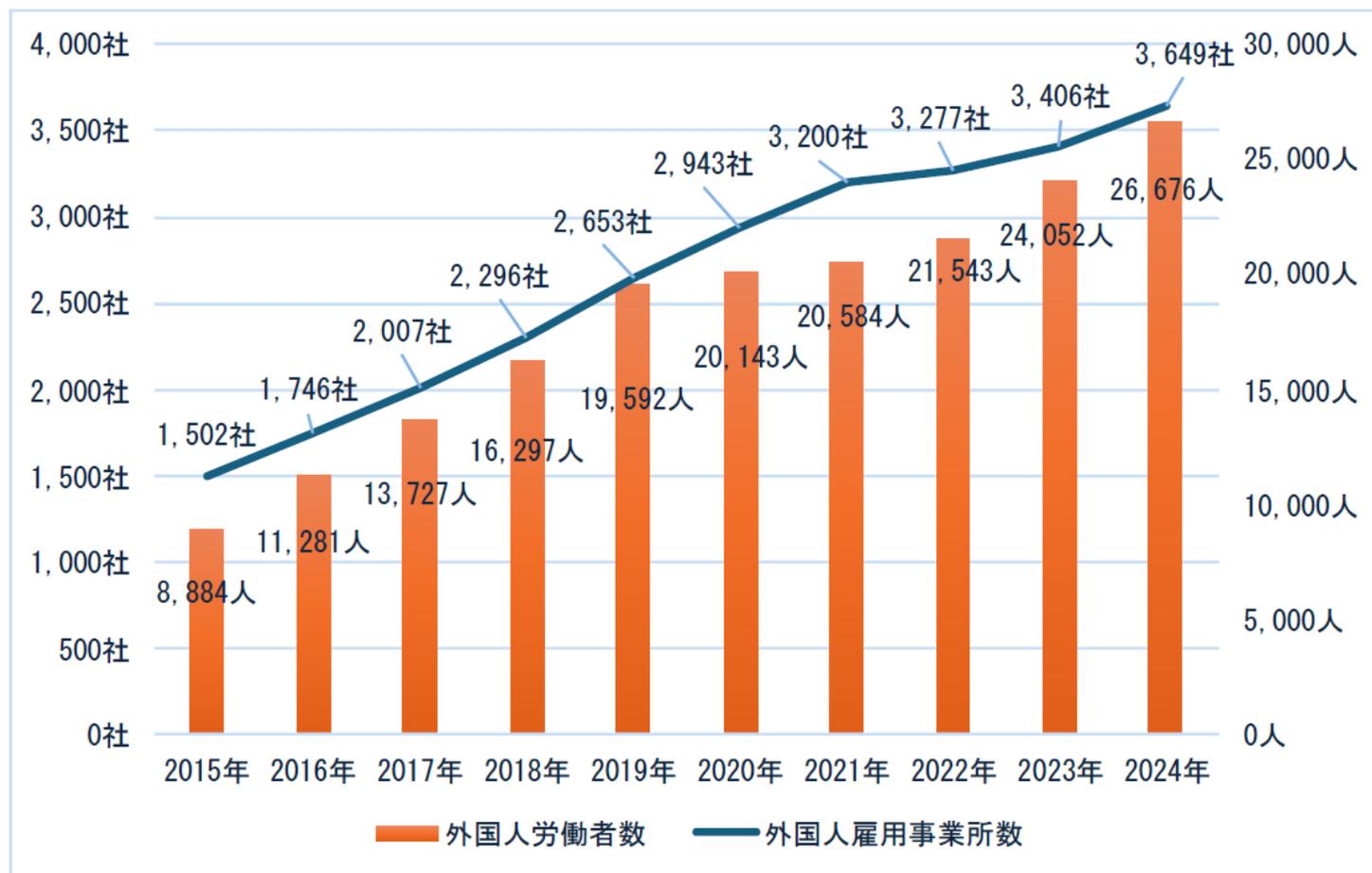


出典：法務省「在留外国人統計」（以下同じ）

## 県内の在留外国人の状況②

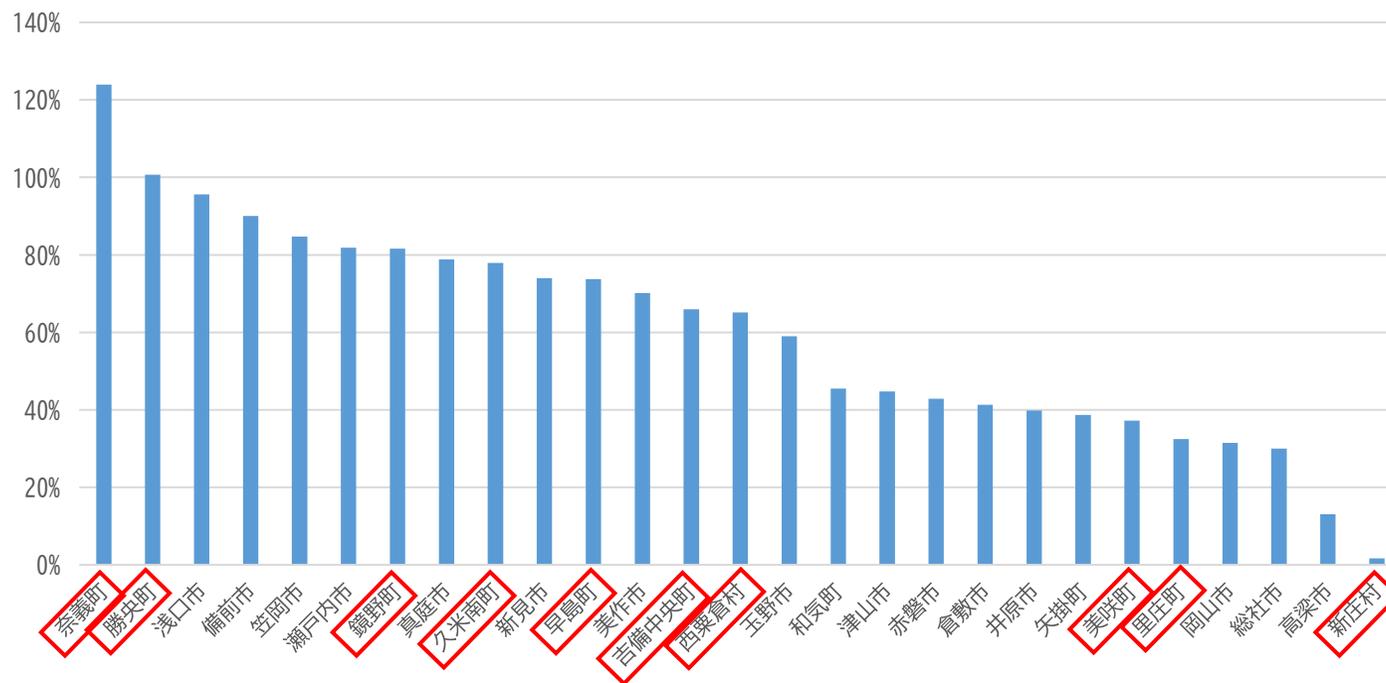


## 県内の外国人労働者数と外国人雇用事業所数の推移



# 在留外国人の割合の増加率

5年間の外国人の割合増加率



市町村	5年間の外国人の割合増加率	人口 (R7)	在留外国人人数(R7)	外国人の割合 (R7)	人口 (R3)	在留外国人人数(R3)	外国人の割合 (R3)
奈義町	124%	5,151	80	1.55%	5,768	40	0.69%
勝央町	101%	10,446	147	1.41%	10,981	77	0.70%
浅口市	96%	31,165	508	1.63%	33,607	280	0.83%
備前市	90%	29,134	949	3.26%	32,667	560	1.71%
笠岡市	85%	42,080	981	2.33%	46,270	584	1.26%
瀬戸内市	82%	34,972	817	2.34%	36,667	471	1.28%
鏡野町	82%	11,251	175	1.56%	12,610	108	0.86%
真庭市	79%	38,633	525	1.36%	43,424	330	0.76%
久米南町	78%	4,045	50	1.24%	4,605	32	0.69%
新見市	74%	24,994	425	1.70%	27,833	272	0.98%
早島町	74%	12,428	112	0.90%	12,726	66	0.52%
美作市	70%	23,465	662	2.82%	26,531	440	1.66%
吉備中央町	66%	10,029	335	3.34%	10,680	215	2.01%
西粟倉村	65%	1,267	9	0.71%	1,395	6	0.43%
玉野市	59%	51,853	936	1.81%	56,799	645	1.14%
和気町	45%	12,436	374	3.01%	13,689	283	2.07%
津山市	45%	93,979	1,422	1.51%	98,811	1,033	1.05%
赤磐市	43%	40,863	683	1.67%	43,602	510	1.17%
倉敷市	41%	464,687	8,999	1.94%	479,861	6,578	1.37%
井原市	40%	35,176	711	2.02%	38,818	561	1.45%
矢掛町	39%	12,364	403	3.26%	13,698	322	2.35%
美咲町	37%	11,636	176	1.51%	13,513	149	1.10%
里庄町	32%	10,573	176	1.66%	11,062	139	1.26%
岡山市	31%	710,006	17,398	2.45%	704,487	13,128	1.86%
総社市	30%	69,031	2,146	3.11%	69,837	1,670	2.39%
高梁市	13%	25,121	920	3.66%	28,466	922	3.24%
新庄村	2%	675	11	1.63%	873	14	1.60%



→は日本語教室が設置されていない市町村

$$\text{外国人割合の増加率} = \frac{(\text{R7在留外国人割合}) - (\text{R3在留外国人割合})}{\text{R3在留外国人割合}}$$



# 在住外国人生活状況調査の結果

## 1 調査の方法

項目	在住外国人生活状況調査
調査対象	在住外国人（18歳以上、特別永住者除く）のうち、市町村ごとに一定割合で無作為抽出した3,000人
調査方法	Web回答（10言語対応）
調査期間	令和7年5月30日～6月20日
調査項目	日本語能力、仕事、子育て・教育、日常生活、困りごと等計66問
回答数 (回答率)	1,340件（46.1%）
過去調査	平成21年度、平成29年度に実施

## 2 回答者の基本属性

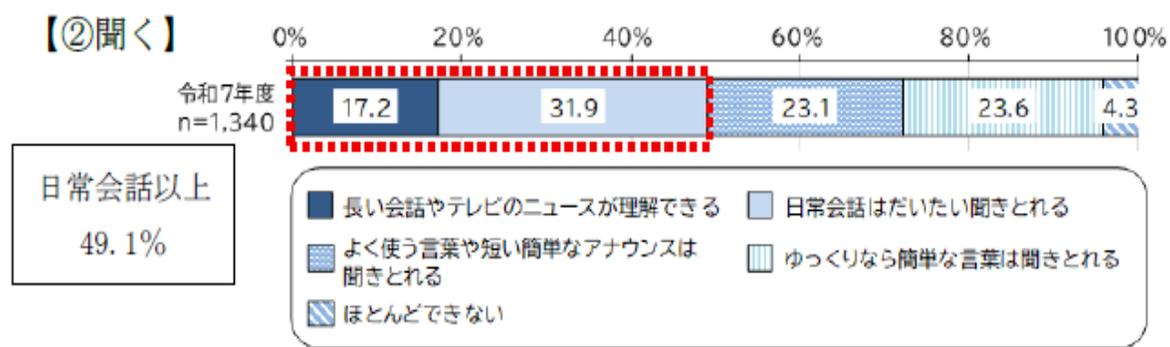
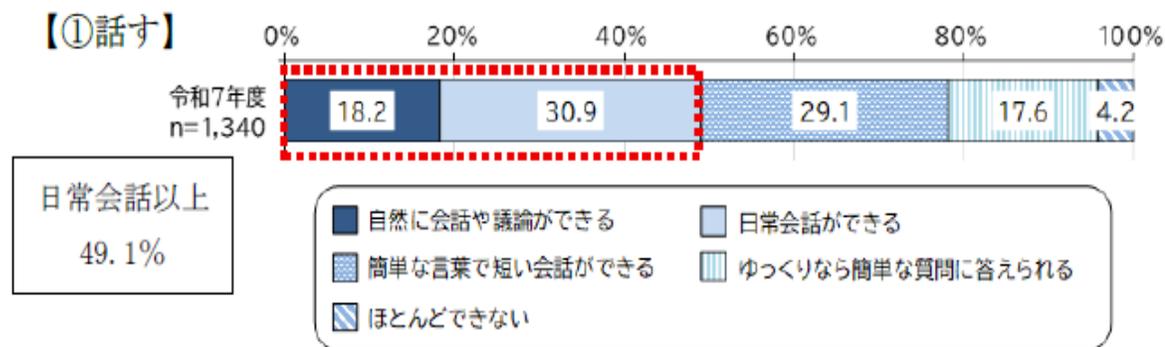
①性別	男49.2%	女49.6%	答えたくない1.2%			
②年齢	20代以下 48.4%	30代 28.8%	40代 11.5%	50代 7.0%	60代 3.0%	70代以上 1.3%
③国籍	ベトナム 35.0%	中国 16.9%	インドネシア 13.8%	フィリピン 9.2%	ミャンマー 6.6%	その他 18.5%
④在留資格	技能実習 29.0%	永住者 17.8%	特定技能 17.1%	技人国(※) 11.8%	留学 9.6%	その他 14.7%
⑤県内在住期間	4年未満 53.7%	4～5年 13.8%	6～10年 13.8%	11～20年 10.1%	20年以上 8.7%	
⑥居住市町村	岡山市 42.5%	倉敷市 20.4%	総社市 4.8%	高梁市 3.0%	瀬戸内市 3.0%	その他 26.3%

# 在住外国人生活状況調査の結果

## 3 調査結果の概要

### (1) 日本語能力について

日常会話レベル以上の日本語能力がある割合は5割弱となっている。

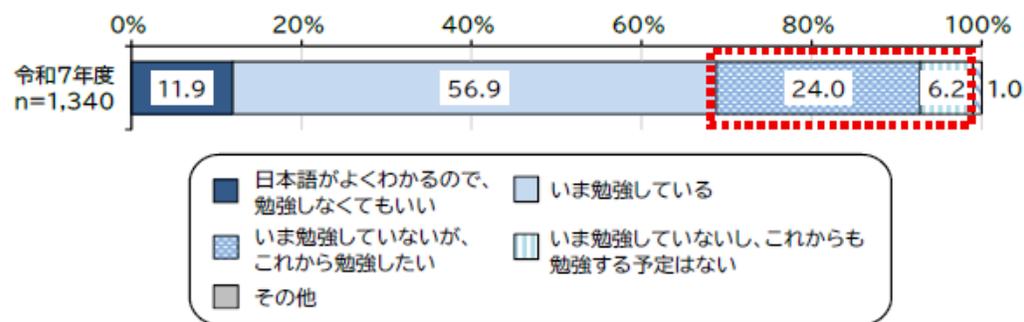


## 在住外国人生活状況調査の結果

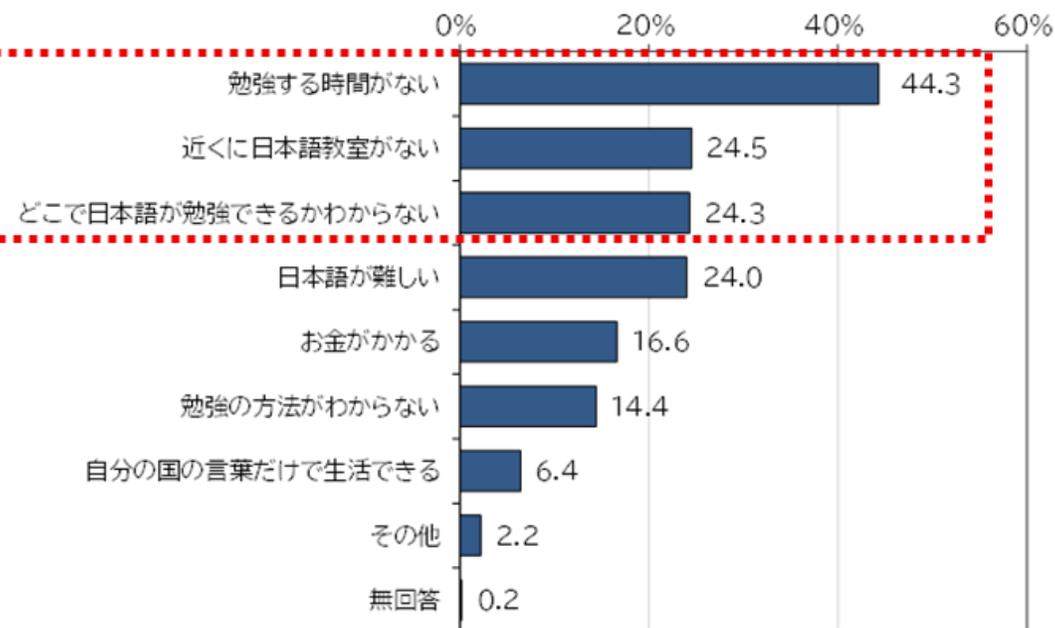
### (2) 日本語学習への意欲について

現在、日本語を勉強していない割合は約3割であり、理由としては、「勉強する時間がない」が最も多く、次いで「近くに日本語教室がない」「どこで勉強できるかわからない」の順となっている。

#### 【③日本語学習への意欲】



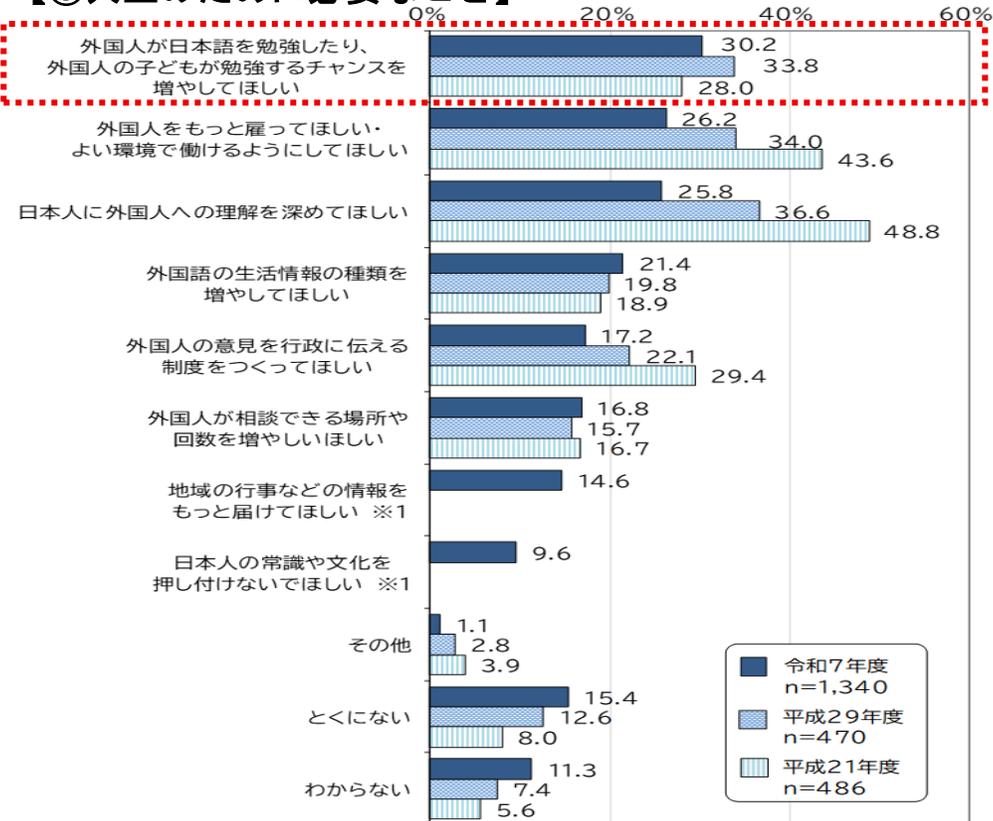
#### 【④日本語を勉強していない理由】



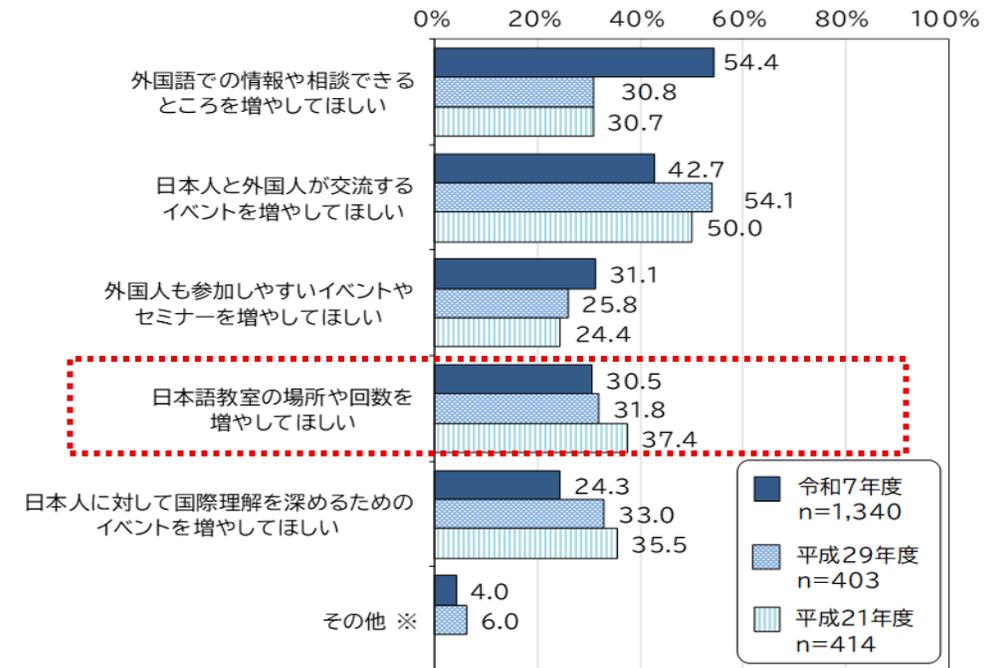
# 在住外国人生活状況調査の結果

## (3) 共生のために必要なことについて

### 【⑤共生のために必要なこと】



### 【⑥行政等への要望】



# 岡山県外国人材等支援推進計画（素案）について

## 岡山県外国人材等支援推進計画（素案）概要

### 計画の趣旨

人口減少による労働力不足等を背景に外国人労働者が増加している。また、日本での就労やキャリアアップ等を希望する留学生も増加傾向にある。一方、外国人労働者への不当な扱いや文化・言語の違い等による問題など様々な課題が存在する。このような背景を踏まえ、これからの県経済の維持、発展に向け、地域住民との共生の下、外国人材等※を積極的に受け入れ、外国人材等が安心して働き、生活し、活躍できる社会を実現するため、「岡山県外国人材等支援推進条例」が制定された。同条例に基づき、県では、外国人材等への支援を総合的かつ計画的に推進するため、「岡山県外国人材等支援推進計画」を策定する。本計画は「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」の下、同プランの関連プログラムを補完する実効性のある施策の展開を図る。※県内で就労又は就労しようとしている外国人、家族帯同している外国人、県内で就労しようとする留学生

### 【1】在留外国人の状況

- 県内の在留外国人は令和6(2024)年12月末時点で38,886人(前年比+2,958人、過去最高)
- 国籍・地域別ではベトナムが12,385人と最多(県全体の約31.8%)、中国は減少傾向で7,160人(約18.4%)、インドネシアが3,677人と近年増加が著しい。フィリピン、ネパール、ミャンマーも増加しており、多様化している。
- 県内の外国人労働者数と外国人雇用事業所数は、過去10年間で労働者は約3倍、事業所は約2.4倍に増加。令和6(2024)年10月時点で、外国人労働者は26,676人、事業所は3,649社といずれも過去最多
- 大学、短大、高等専門学校に在籍する留学生は、過去10年間増加傾向であり、令和6(2024)年度は2,342人

### 【2】外国人材等を取り巻く社会情勢

- 生産年齢人口の減少
- 外国人材の増加と国内移動の活発化
- 国際的な人材獲得競争の激化
- 日本語教育推進の法整備と体制強化
- 外国人の人権保護と秩序ある共生社会の推進
- 多文化共生社会の実現に向けた全国知事会の動き

### 【3】外国人材等の受入れにあたっての課題

言葉の壁、文化・習慣の違いによる摩擦、行政手続の複雑さ、生活支援の不足、地方から大都市圏への流出

## 計画の内容

計画の基本目標：外国人材等から魅力ある働き先として選ばれる県へ

# 岡山県外国人材等支援推進計画（素案）について

## I：外国人材の活躍

### 1 外国人材の受入促進

- (1) 外国人材の受入事業者への支援：企業等での外国人材の受入体制の整備、手続、法制度の理解向上の推進
- (2) 留学生の就職支援：留学生の就職活動への支援、企業等の認知度向上と相互理解の促進
- (3) 送り出し国・送り出し機関との連携強化：大都市圏にはない本県の魅力発信、経済団体等と連携した送り出し国等との関係構築の推進

### 2 外国人材の定着支援

- (1) 就業環境の整備：適正な労働条件や安全衛生の確保、外国人材が働きやすい職場環境の整備に積極的な企業等の支援
- (2) 人材育成の支援：技能研修や資格取得、日本語教育の実施など、外国人材の定着に取り組む企業等の支援
- (3) 相談体制の整備：企業等を対象とした相談体制の整備、外国人材等を対象とした就職・転職に係る相談体制の強化、これらの相談窓口の周知

## II：外国人との共生

### 1 コミュニケーションの支援

- (1) 日本語教育環境の整備：在住外国人への日本語学習機会の充実、県内の日本語教育環境の整備の推進
- (2) 相談体制の充実：生活に関する様々な相談に一元的に対応できる相談体制の充実、相談窓口の利便性向上の取組の推進
- (3) 多言語での情報提供：在住外国人のための支援情報のSNS等による多言語での提供、認知度向上のための周知広報

### 2 安心・安全な生活環境の整備

- (1) 医療・福祉：在住外国人への医療機関情報の周知、医療機関での円滑な患者受入れへの助言、福祉サービス制度に係る地域での包括的な支援体制の充実
- (2) 防災：平時からの防災知識の普及、災害時における多言語での情報提供、災害時の外国人支援ボランティアの養成、災害時の外国人支援拠点としての岡山国際交流センターの活用に向けた体制整備
- (3) 防犯・交通安全：多言語による防犯・交通ルール等の情報発信や防犯・交通安全教室等を通じた犯罪被害や事故の未然防止、消費者トラブルに関する多言語での情報提供や相談対応
- (4) 教育：日本語指導が必要な児童生徒の支援、県立高校入試での配慮や入学後の支援、学校外での日本語教育環境の充実

### 3 地域社会への参加の促進

- (1) 地域住民の意識醸成：地域住民と在住外国人とのパイプ役となる人材の育成推進、双方参加できる交流行事等の開催
- (2) 地域住民との交流促進：やさしい日本語の普及、地域での在住外国人の活躍の場の拡大に向けた支援

## III：市町村・関係機関等との連携

- 経済団体や監理団体との連携強化を通じた外国人材の受入れや定着に向けた取組の支援
- 市町村や関係機関による連絡会議等を通じた連携強化、市町村や関係機関が実施する外国人との共生に向けた取組の支援
- 公民館等の社会教育施設を活用した在住外国人への学習機会の提供や地域住民等との交流の機会の創出に向けた、市町村教育委員会や関係機関の支援

# 岡山県外国人材等支援推進計画（素案）について

## 計画の内容（日本語教育関連部分）

### 1 コミュニケーションの支援

#### (1) 日本語教育環境の整備

在住外国人への日本語学習機会の充実、県内の日本語教育環境の整備の推進

#### (2) 相談体制の充実

生活に関する様々な相談に一元的に対応できる相談体制の充実、相談窓口の利便性向上の取組の推進

#### (3) 多言語での情報提供

在住外国人のための支援情報のSNS等による多言語での提供、認知度向上のための周知広報

### 2 地域社会への参加の促進

#### (1) 地域住民の意識醸成

地域住民と在住外国人とのパイプ役となる人材の育成推進、双方参加できる交流行事等の開催

#### (2) 地域住民との交流促進

やさしい日本語の普及、地域での在住外国人の活躍の場の拡大に向けた支援

## 来年度事業（案）について（当初予算要求ベース）

### 選ばれるオカヤマ！外国人材等支援強化プロジェクト

#### <現状・課題・必要性>

- ・生産年齢人口の減少による労働力の確保等のため、外国人材等から魅力ある働き先として選ばれる県となる必要がある
- ・県内の外国人労働者や留学生は増加傾向であるが、外国人労働者への不当な扱いや、文化・言語の違い等による問題など様々な課題が存在
- ・地域住民との共生の下に、外国人材等が安心して働き、活躍できる社会の実現が必要

#### 外国人材の活躍

- 〈外国人材の確保と適正な労働環境の整備〉
- ・外国人材の受入促進と職場への定着支援の実施 など

#### 外国人との共生

- 〈外国人材の定着と共生の推進〉
- ・外国人材等とのコミュニケーションの支援
- ・生活環境及び地域社会への参加促進 など

～ 外国人材等から魅力ある働き先として選ばれる県へ ～

## 外国人材の定着と共生の推進 《62,866千円》

### 学びやすさ支援事業 《21,232千円》

#### 岡山県日本語教育支援センター運営事業 **新規** 《5,370千円》

市町村や民間団体、企業、ボランティアなど、日本語教育に関わる様々な主体と連携しながら、相談や支援、情報収集や発信等を行うセンターを開設

#### 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 《12,568千円》

総合調整会議の設置や、専門コーディネーターの配置、日本語教室のない市町村へモデル日本語教室の設置やオンライン日本語講座の開催など

#### マナーアップ・日本語実践ツアー開催事業 **新規** 《445千円》

日本語を学ぶ外国人が、買い物や病院、交通ルール等の場面に応じた日本語を実践できるバスツアーを開催

#### 子ども日本語学習サポーター養成・派遣事業 **拡充** 《2,849千円》

子ども日本語学習サポーターの増員と派遣回数増加、円滑な指導を行うための学校との合同セミナーの開催

### 交流しやすさ支援事業 《19,758千円》

#### 国際交流員を活用した地域共生事業 **拡充** 《18,438千円》

ベトナム人国際交流員を新たに配置し、通訳・翻訳業務や外国人コミュニティとのつながりづくり、学校等での国際理解教育等の支援等を実施

#### 外国人との共生に向けた研修会・交流会の開催 《1,320千円》 (岡山国際交流センター指定管理事業)

地域で生活する外国人のサポートや行政窓口等での通訳を行うボランティア養成研修や、国際理解や異文化交流を目的とした各種交流会を開催

### 暮らしやすさ支援事業 《19,342千円》

#### 外国人相談センター機能強化事業 **拡充** 《13,778千円》

在住外国人からの問い合わせに24時間365日対応するため、岡山県外国人相談センターHPへAIチャットボットを導入するほか、相談窓口の対応時間拡大による利便性の向上

#### SNSを活用した外国人向け情報発信事業 **新規** 《4,620千円》

市町村や県警、国機関など関係機関と連携し、生活情報やイベント情報、マナーやルールなどの情報をSNSを活用して多言語で発信するとともに、国際交流センターHPの機能を強化

#### 災害時における在住外国人支援 《944千円》 (岡山国際交流センター指定管理事業)

災害時に外国人に多言語で情報提供や相談対応を行う災害時多言語支援センターの設置訓練や防災関連用品の備蓄等を行うとともに、災害時に通訳や翻訳等を行うボランティアを養成するための研修会の開催

### 市町村多文化共生支援事業 **新規** 《2,534千円》

県内各地の多文化共生社会の推進を図るため、市町村が行う多文化共生に資する事業に対し、経費の一部を助成

## 在住外国人へ

生活者目線の視点

つながり作りの視点



生活の場として  
選ばれる県